

interRAI Assessment System インターライ方式 ケアアセスメント

【クラウドサービスのご案内】



特定非営利活動法人 ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム (ASPIC)



特定非営利活動法人インターライ日本

インターライ方式ケアアセスメント

介護現場で広く用いられてきたアセスメント方式であるMDS方式が、このたびインターライ方式に刷新されました。

インターライ方式3つの特徴

- 1 事業種別、職種間でのアセスメント共有に適している
- 2 根拠に基づいたケアプラン作成が可能
- 3 高齢者住宅用のアセスメント方式が整備されている



クラウドサービスによるソフトの利用

インターライ方式への刷新に伴い、アセスメントソフトはクラウドを通じて利用する方法に統一されます。

クラウドサービスを利用するメリット

- 1 パソコンにアセスメントソフトをインストールしなくて良いため、インターネットへの接続環境さえあればどのパソコン(iPadなども含む)からでもアセスメントソフトにアクセスできます。
- 2 入力したデータが一括管理されますので、データ紛失の心配がなくなります。



インターライ方式ケアアセスメント

介護ソフト会社と連携することで、データ収集を大幅に効率化

- インターライ方式のアセスメントソフトの利用は、開発主体である ASPIC から介護ソフト会社を通じて提供されます。
- 介護事業者の皆様は、介護ソフト会社と利用契約を結び、発行された ID とパスワードを用いて、クラウドシステムを利用します。
- インターライ方式アセスメントが搭載されるクラウドサービスと各介護ソフト会社とのシステム連携は、それぞれの介護ソフト会社の裁量に任されています。



1. 介護事業者からの利用申請
2. 介護ソフト会社からの利用申請
3. ASPIC から利用許諾 ID とパスワード付与
4. 介護ソフト会社からの利用許諾 ID とパスワードの付与

介護ソフト会社がASPICに対して支払う利用料

クラウドサービスの提供についての利用料は、事業所でアセスメントを受けた人数に応じて、右の表のような料金プランを想定しています。

(※介護ソフト会社から介護事業者へ請求する金額とは、異なります。)

■アセスメントを受けた人数と年間利用料(例)

| 1事業所でアセスメントを受けた人数 | 1事業所の利用料 |
|-------------------|-------------|
| 40 名未満 | 2,400 円 / 年 |
| 40 ~ 80 名未満 | 3,000 円 / 年 |
| 80 ~ 120 名未満 | 3,600 円 / 年 |
| 120 ~ 160 名未満 | 4,800 円 / 年 |
| 160 ~ 200 名未満 | 6,000 円 / 年 |

今後の予定

クラウドサービスの開始時期は平成 **24** 年 **4** 月 **2** 日 (AM9:00) を予定しています。

お問い合わせ先

内容に合わせて下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

インターライ方式ケアアセスメント

■クラウドサービスの利用や、契約に関するご質問については…

▶ **ご契約中の介護ソフト会社** までお問い合わせ下さい。

■現在利用中の介護ソフト会社がインターライ方式導入を予定していない場合



特定非営利活動法人
ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム(ASPIC)

ASPIC インターライ窓口 ▶

✉ interRAI@aspicjapan.org
<http://www.aspicjapan.org>

■インターライ方式ケアアセスメント内容や研修等に関して



特定非営利活動法人
インターライ日本

お問い合わせ窓口 ▶

✉ info@interrai.jp
<http://interrai.jp>